

DO-Jet 工法 News No.6

— July 2011



ご挨拶

DO-Jet工法研究会
会長 後藤 徹

最初に、3月11日に発生した東日本大震災の被災者の皆様に対し、謹んでお見舞い申し上げます。一日も早く復旧、復興されますことを心からお祈り申し上げます。

さて、DO-Jet工法研究会は、発足から7年を経過し今年度新たに正会員2社と臨時会員3社を会員に加え会員数30社でスタートすることになりました。建設事業は、非常に厳しい状況が続いておりますが、当研究会の1年間は、会員数の増加、適用範囲拡大（呼び径φ800mm～φ1350mm）など非常に明るい材料が感じられる状況となりました。また、インフラ整備された構造物等の再構築事業が主体となってきており、これまで行われてきたインフラ整備により残置されたH型鋼や鋼矢板などの地

中障害物対策が大きな問題になると考えられます。地中障害物対応に開発された本工法の採用が益々増えてくることが考えられます。これまでDO-Jet工法が採用されてから、完成した工事が10件、施工中が4件、計画が4件と、着実に増えております。昨年度は、福岡市、広島市、横浜市で採用され、本工法が着実に発展していると考えられます。

また、DO-Jet工法は、適用範囲拡大や保険方式の採用により、より使いやすい工法となり、今後の更なる引き合いの増加が予想されます。

DO-Jet工法研究会は、本工法を広く普及させていく上で、またそれを実現していくためにも、技術委員会を中心に、本工法の普及活動を行ってまいりたいと考えております。今後とも皆様のご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

後藤 徹 会長のプロフィール

昭和49年3月 東京都立大学工学部土木工学科卒業／同年4月
清水建設(株)入社
現清水建設(株) 土木技術本部シールド統括部長／平成22年7月
本研究会会長に就任 現在に至る

DO-Jet工法研究会 第7回定時総会を開催

平成23年6月8日(水) 11:00～12:00 インテリジェントロビー ルコ

平成23年6月8日(水)、インテリジェントロビー ルコ(東京都新宿区揚場町)において、DO-Jet工法研究会の第7回定時総会が開催されました。来賓として東京都下水道サービス(株)三神技術部長ならびに渡邊課長代理の出席を賜り、三神部長より東京都下水道局としてのDO-Jet工法のさらなる必要性についてご挨拶を頂きました。

議案は、第1号議案の平成22年度活動報告、第2号議案の平成22年度収支決算報告、第3号議案の平成23年度活動計画、第4号議案の平成23年度収支予算が審議され、それぞれ満場一致で承認されました。

今年度は正会員20社、賛助会員7社、臨時会員3社 計30社となり、昨年度に比べ3社増となった事。また、濱田事務局長が退任し高久事務局長を迎え新たなスタートを

切る事が報告され終了しました。



◀TGS・三神部長(左)による来賓挨拶



DO-Jet工法の施工について

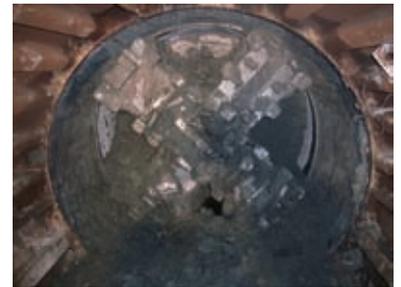
DO-Jet工法を採用し、施工中および施工完了しました工事は次のとおりです。

1) 工事名 住吉(住吉1丁目外)地区下水道築造工事

発注者：福岡市道路下水道局／受注者：フジタ・才田組建設工事共同企業体

工事概要：泥濃式推進工法 推進延長 L=122.9m、呼び径 ϕ 1,500mm

※本工事は、当初想定外の地中障害物(H型鋼H-300)が5箇所を確認されたことから、地盤改良とH型鋼の切断および地中接合のために採用され、平成23年2月に施工完了しました。



2) 工事名 栄処理区下倉田第二幹線下水道整備工事(その5)

発注者：横浜市環境創造局／受注者：奈良建設株式会社

工事概要：泥濃式推進工法 推進延長 L=430.9m、呼び径 ϕ 2,200mm

※本工事は、当初想定外の地中障害物(H型鋼H-300)が2箇所を確認されたことから、地盤改良とH型鋼の切断および既設人孔の防護改良のために採用され、現在施工しております。



3) 工事名 広島市南道路(宇品地区)配水管新設工事(3次)

発注者：広島市水道局／受注者：機動建設工業株式会社

工事概要：泥濃式推進工法 推進延長(2スパン) L=551.2m・477.05m、呼び径 ϕ 1,200mm

※本工事は、当初想定外の地中障害物(広幅鋼矢板IV型)が確認されたことから、地盤改良と広幅鋼矢板IV型の切断のために採用され、現在施工しております。

4) 工事名 港区西新橋三丁目付近再構築その2工事

発注者：東京都下水道局／受注者：日興建設株式会社

工事概要：泥濃式推進工法 推進延長 L=218.0m、呼び径 φ 1,000mm

※本工事は、東京慈恵会医科大学病院の渡り廊下および到達部の防護改良で採用されマシンが完成しました。



5) 工事名 王子西一号幹線工事

発注者：東京都下水道局／受注者：株式会社フジタ

工事概要：泥土圧式シールド工法 推進延長 L=1,516.8m(1期工事分)、仕上がり内径 φ 2,600mm

※本工事は、石神井川に残置されている鋼矢板の切断と既設堀船幹線防護の地盤改良を行うため採用され、マシン投入が完了しました。

また、東京都下水道局より2件出件されております。

1) 工事名 港区白金台五丁目、品川区上大崎二丁目付近再構築工事

受注者：株式会社奥村組

工事概要：泥濃式推進工法 推進延長 L=165.05m、呼び径 φ 1,000mm

※本工事は、首都高速道路築造時の残置仮設物が想定されることから、保険方式で採用されました。

2) 工事名 中央区日本橋小網町、日本橋蛸殻町一丁目付近再構築工事

受注者：佐藤工業株式会社

工事概要：泥濃式推進工法 推進延長 L=374.0m(3スパン)、呼び径 φ 1,500mm

※本工事は、東京メトロ「日比谷線」横断箇所鋼矢板Ⅲ型全面2箇所と中間杭(H型鋼-300)の切断および地下鉄防護改良で採用されました。

東京メトロ「日比谷線」横断箇所以外のスパンについては、保険方式で採用されました。

DO-Jet工法工事一覧表

(平成23年7月現在)

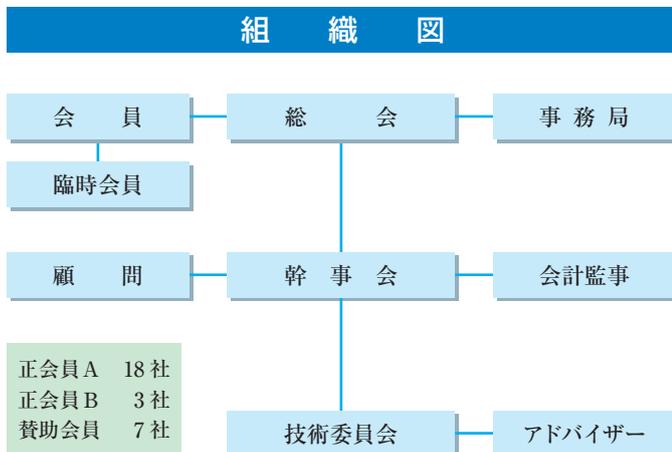
No.	工事件名	発注者	受注者	進捗状況
1	第二十二社幹線暫定貯留に伴う切替その2工事	東京都下水道局	大成建設(株)	完了
2	港区赤坂一丁目・六本木二丁目付近再構築その2工事	東京都下水道局	東急建設(株)	完了
3	中央区八重洲一丁目・日本橋三丁目付近再構築その3工事	東京都下水道局	東急建設(株)	完了
4	群馬用水吾妻川サイホン併設水路工事	独立行政法人水資源機構	みらい建設工業・飛島JV	完了
5	品川区東品川一丁目、北品川二丁目付近再構築工事	東京都下水道局	(株)大本組	完了
6	新宿区住吉町、片町付近再構築工事	東京都下水道局	大日本土木(株)	完了
7	港区西麻布二丁目、南青山二丁目付近再構築工事	東京都下水道局	日本国土開発(株)	完了
8	新宿区住吉町、片町付近再構築その4工事	東京都下水道局	大日本土木(株)	完了
9	勝島幹線その2工事	東京都下水道局	大日本土木(株)	完了
10	有楽町線桜田門駅出入口3付近残置杭等撤去工事	東京地下鉄(株)	前田建設工業(株)	施工中
11	王子西一号幹線工事	東京都下水道局	(株)フジタ	施工中
12	住吉(住吉1丁目外)地区下水道築造工事	福岡市道路下水道局	(株)フジタ・才田組JV	完了
13	栄処理区下倉田第二幹線下水道整備工事(その5)	横浜市環境創造局	奈良建設(株)(臨時会員)	施工中
14	広島南道路(宇品地区)配水管新設工事(3次)	広島市水道局	機動建設工業(株)(臨時会員)	施工中
15	東大島幹線および南大島幹線その2工事	東京都下水道局	鹿島建設(株)	準備中
16	港区白金台五丁目、品川区上大崎二丁目付近再構築工事	東京都下水道局	(株)奥村組	準備中
17	中央区日本橋小網町、日本橋蛸殻町一丁目付近再構築工事	東京都下水道局	佐藤工業(株)	準備中
18	港区西新橋三丁目付近再構築その2工事	東京都下水道局	日興建設(株)(臨時会員)	準備中

会 員 紹 介

(五十音順 2011年7月現在)

正 会 員 A		賛 助 会 員	
1 青木あすなろ建設株式会社	12 鉄建建設株式会社	1 株式会社ウイングス	
2 株式会社奥村組	13 東洋建設株式会社	2 ジャパントネルシステムズ株式会社	
3 鹿島建設株式会社	14 戸田建設株式会社	3 カジマメカトロエンジニアリング株式会社	
4 株式会社熊谷組	15 株式会社フジタ	4 国土開発工業株式会社	
5 五洋建設株式会社	16 前田建設工業株式会社	5 株式会社スギノマシン	
6 佐藤工業株式会社	17 みらい建設工業株式会社	6 成和リニューアルワークス株式会社	
7 清水建設株式会社	18 りんかい日産建設株式会社	7 日立造船株式会社	
8 大成建設株式会社	正 会 員 B		臨 時 会 員
9 大日本土木株式会社	1 昭和建設株式会社	1 機動建設工業株式会社	
10 大豊建設株式会社	2 中黒建設株式会社	2 奈良建設株式会社	
11 株式会社竹中土木	3 広電建設株式会社	3 日興建設株式会社	

組 織 図



お知らせ 2011年

- 6月8日 平成23年度定時総会
- 7月26日～29日 下水道展'11東京に出展
- 7月 会報第6号発行
- 7月 2011年版積算資料発行
- 7月 ホームページ更新
- 7月 工法紹介DVD改訂版発行
- 11月(予定) 現場見学会

○ 2011年版積算資料の発行について

2010年に第3版を発行しました積算資料が、2011年・第4版として改訂発行いたします。また、小口径タイプ積算資料として2011年・第1版も発行いたします。

想定されなかった課題を、これまで行ってきた施工データや実験などのデータを基に改訂いたします。超高圧ジェット水の最大圧力が245MPaのため、技術的根拠となる資料等は施工データや実験データの積み重ねからの分析となります。今後も、データを蓄積し、より実施工に則した技術資料、積算資料を作成していきます。



■ 事務局長の交代

平成23年6月8日付で、新事務局長 高久静夫が就任しました。

■ 編集後記

本工法の知名度がまだ低いことから、自治体、コンサルタントへ対し精力的な広報活動を行っていきたくと考えています。

※表紙は王子西一号幹線(東京都下水道局発注、(株)フジタ施工)

DO-Jet工法研究会

事務局：〒103-0021

東京都中央区日本橋本石町3-2-7 常盤ビル5F

TEL：03-3278-6778 FAX：03-3278-6708

URL：<http://www.do-jet-kouhou.com>